

授業科目 心理学入門

【担当教員名】 山崎 史恵		対象学年	1	対象学科	義肢・健栄・スポ
		開講時期	前期	必修選択	選択
		単位数	2	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	○	○	○	
【概要・一般目標：G10】 心理学は、人間の心や行動を理解する学問であるが、医療福祉健康などの対人関係職を目指す者が心理学を学習するときには、2つの目的が考えられる。 第1は自己をよく理解するため、第2は、対象者の心理をよく理解するためである。 対象者に接する場合、対象者の行動・知能・性格・情緒などをよく理解しなければならない。 さらに、もっと広くその家族や職場の同僚などとの間の人間関係も理解しなければならない。 この講義では、それらの基礎となる知識を身につけ、自らの専門分野において活用することを目標とする。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 「心理学とは何か」という問いに対して、自分なりの意見を述べることができる。 2. 心理学の研究対象・領域の分類・研究方法について説明できる。 3. 心理学の各論について、要点を理解し、説明できる。 4. 対人関係職において心理学を学ぶ意義を説明することができる。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション			1	講義
2	心理学の歴史と問題			2	講義
3	感覚と知覚の心理			3	講義
4	記憶の心理			3	講義
5	学習の心理			3	講義
6	思考の心理			3	講義
7	性格の心理			3	講義
8	感情・情緒の心理			3	講義
9	発達の心理			3	講義
10	対人関係の心理			3	講義
11	集団の心理			3	講義
12	臨床の心理			3	講義
13	適応の心理			3	講義
14	保健医療福祉と心理学			4	講義
15	まとめ			1, 2, 3, 4	講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 出席状況、各授業での小レポート、期末試験を総合的に判断			【履修上の留意点】 学生の積極的な授業参加を期待します。授業中の私語や飲食、携帯電話の使用は認めません。		